

決算特別委員会

Q & A

9月10日・11日・12日の3日間にわたり、決算特別委員会を開催し、平成24年度各会計決算を集中審議しました。以下は主な質疑の内容です。

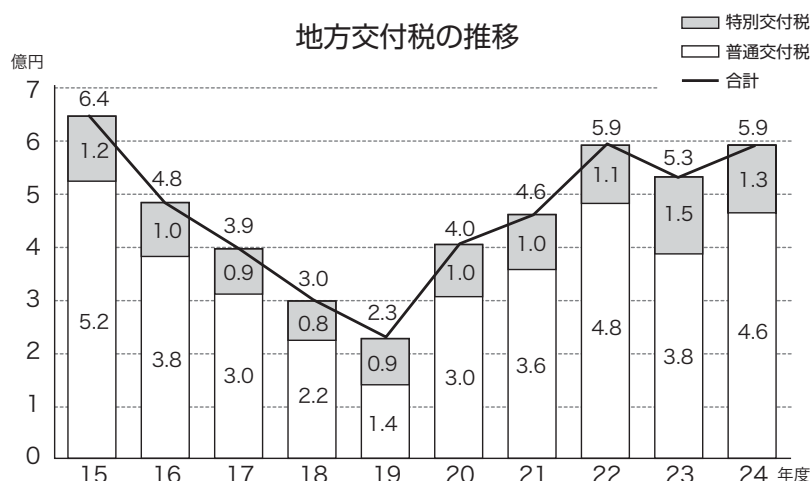
Q

地方交付税に基礎的な収支を左右されているが、現状の財政運営について、どのような評価をしているか。

A

普通交付税・特別交付税が5、6億円ないと町財政が成り立たない状況であり、危機感を持っています。景気の動向を慎重に見極め、今後とも注意して推移を見ていきたい。

地方交付税の推移



ミニ・シルバー人材センターの状況の推移

	会 員 数			受注件数	受注額
	男	女	合計		
20年度	59人	47人	106人	490件	4,736万円
21年度	46人	31人	77人	409件	4,308万円
22年度	48人	31人	79人	418件	4,554万円
23年度	44人	38人	82人	427件	4,443万円
24年度	57人	53人	110人	534件	4,970万円

※受注額の千円以下は、四捨五入しています。

A

ミニ・シルバー人材センターの年間受注件数534件の内訳と受注額は。

地方公共団体関係が51件、民間事業所が133件、一般家庭が350件です。受注額については、約4,970万円となりました。

Q

とで実施してきました。今年度が最終年度となっており、来年度の予算計上に向けて補助金検討委員会を開催して方向づけをしていきたい。

Q

子宮頸がんワクチンの接種状況を報告していただきたい。

A

平成24年度に新規対象となった中学校1年生は34名で接種率は100%でした。

Q

児童館の利用者数はどの程度あったのか。

A

西児童館で10,104人、1日平均が38人。南児童館で12,745人、1日平均が48人でした。

Q

町使用墓地管理者報償金を支払ったということだが、町使用墓地はどこにあるのか。

A

全部で4か所。川妻、大福田、山王、土与部にあります。

※町使用墓地とは、おもに身元不明の方を埋葬するための墓地のことを指します。